

学生による、学生のための学生支援

学修コンシェルジュJr.

学生支援センター未来人材育支援室学修コンシェルジュ相談窓口

目次

1 学修コンシェルジュJr.

- 学修コンシェルジュJr.とは
- 活動のビジョン、価値、特徴
- 4つの班：広報班、ガイダンス班、学習班、国際班

2 具体的な活動

- 広報班、ガイダンス班、学習班、国際班

3 募集案内

- 募集
- 採用までの流れ

1. 学修コンシェルジュJr.

学修コンシェルジュJr.とは

学生支援センター未来人材育成支援室所属の学生スタッフとして、
学士課程初年次学生を主な対象とし、
同じ学生の立場から学修支援を**主体的**に提供する。

学修上の支援

同じ科学大生の立場

主体的に活動

学生に寄り添った支援を提供することにより、 次の目標の実現を目指します。

学士課程初年次学生が、学生生活にスムーズに適応し、
主体性をもって学修活動を行なっていく。

学生が、自ら学び考える学修を通し、研究と将来のキャリアに必要な力を身に付ける。

留学生の支援を通して国際交流活動、異文化理解に貢献し、
グローバルな視野で共に人間的成長を目指す。

方針

「学び創るころ」を育んでいくための
立体的な学修支援活動をしていきます。

協同・創造・潜在的可能性を追求していく
主体的な学修支援活動をしていきます

共通の目標へ向かい、
学生とともに成長する学修活動をしていきます。



自らの手で活動の計画から実践までを行い 学生から教職員まで幅広い人々との協働

- 発案から運用まで、協働活動のもとで推進
- 計画から具体的な活動内容まで自ら策定
- チームを超えた協働プロジェクトも
- 大学教職員と共同して新たな企画も



4つの班

広報班

(5人)

主体的な学びと
専門分野での挑戦に
役立つ情報の提供

LINE/Slack記事配信
StudyTips



ガイダンス班

(9人)

学士課程新入生
ガイダンスの企画・
運営

新入生ガイダンス
学びのデザイン



学習班

(1人)

理工系教養科目
チュータリング実施
(数学・化学・物理)

理工系教養科目
チューターリング



国際班

(5人)

留学生生活支援と
国際交流・異文化
理解を促進

留学生ヘルプデスク
多言語チャット



2026年4月現在 7

2. 具体的な活動

広報班

学内ニュースの“通知の海”から
学生にとって**本当に必要な情報**を届ける

全学LINE・Slack記事配信

月2回学生向け履修情報や
学内イベント・セミナーなど役立つ情報を配信
昨年度からは公式LINEでの記事配信も再開

Science Tokyo Study Tips

学士課程新生が直面する学修関連の疑問などを
解決するTips集

+ α (例)

- 旧医科歯科大生との対談動画
- デジタル天体観測 @大岡山キャンパス

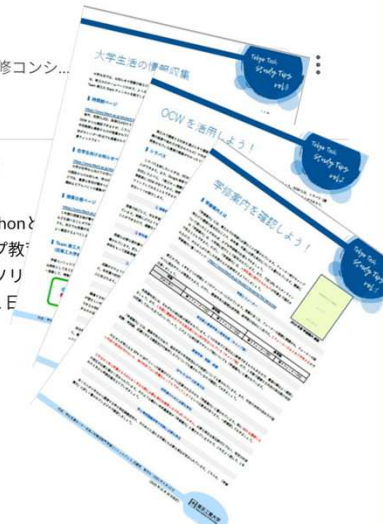
#t2-配信-学修コンシェルジュ 旧「東京工業大学 学修コンシ...

メッセージ ファイル

セミナー 全学

1月20日(月) ↓

ものづくりセミナー第4弾開催
ものづくりセミナー第4弾が開催されます。今回はPythonとPythonセミナー」です。本学アントレプレナーシップ教
生支援センター未来人材育成支援室が株式会社コムドソリ
してお招きして開催します。締め切りは明日の1月21日
い。



広報班

活動を通しての経験と学び

学生目線での情報発信や企画・運営を通して
自らの学生生活を豊かに

創る楽しさ

LINE・Slack配信記事やハンドアウト作成
情報感度・収集能力
新しい情報発信サービスの開拓

企画力と達成感

イベントやコンテンツにおいて自分が「大学の声」
となり企画から実施まで行う
自分の考えが形となって学生に届く



広報班

勤務時間

毎週約 2 時間勤務

- 定例ミーティング：各Qごとに曜日を決めて30分程度行う。
- 個人作業：LINE記事作成などの作業

不定期でイベントを企画する際は追加で勤務します

求められるスキル

- ・ 報連相がきちんとできる人
- ・ 「わかりやすく伝えること」「学内ニュースをもっと使いやすくすること」に興味がある人
 - ・ スキルはなくても大丈夫です！

ガイダンス班

5月ー8月
企画立案、採用

- アンケート結果からニーズの分析
- 来年度の企画・構成を考える

9月ー11月
インタビュー

- 「学びのデザイン」新入生向け冊子の一新
- インタビューや紙面デザイン作成

12月ー3月
リハーサル

- 連携している各方面との調整
- 卒業生の方々とリハーサル

4月
ガイダンス実施

- メンバー全員が人前で話す経験

医歯学系ピアサポーターとの協働活動 (2024年10月～)

- 医歯学系・理工学系の卒業生インタビュー
- 「学びのデザイン」にて統合に関する記事の作成
- 4月の新入生ガイダンスに、医歯学系ピアサポーターも登壇



ガイダンス班

活動を通しての経験と学び

大学と協力し、先輩学生として
大学の教育の一翼を担える。

学生間の協働活動
教職員との関わり
新入生の成長を間近で見る



他者との関わりの中で、
学修支援に必要な課題を達成していく。

企画を創り上げる
新入生のニーズを考える
課題を発見し、課題を特定する
大人数の前でプレゼンテーションする



学習班

理工系教養科目チューターリング

理工系教養科目のうち、学士課程学生向けの数学・物理学・化学の3科目をチューターリング
@Taki Plaza地下一階

活動を通しての経験と学び

- 相手の考えを引き出しながら、問題解決へ導く能力が鍛えられる
- 「わからない」から「わかる」への内面的変化がわかりサポートの仕方がつかめる

2024
理工系教養科目チューターリング
@Taki Plaza 地下1階 相談ブース
予約不要 リピーター歓迎

10月2日～12月5日

10:00-11:30	物理			
11:30-13:00				
13:00-14:30		数学	物理	数学
14:30-16:00	数学	数学		
16:00-17:00				数学
17:00-18:30				
18:30-20:00	物理	数学		

学生支援センター 学修コンシェルジュ 学習班


物理担当 B3 頑張ります

数学担当 B4 よろしく!

数学担当 M1 待ってます

数学担当 M1 お気軽に!

学生支援センター 未来人材育成部門
学修コンシェルジュ相談窓口 しくいご55



留学生を支え、国際交流を促進する

留学生の生活支援

- **留学生ヘルプデスク**
学生が英語、日本語、中国語、韓国語などで相談
- **英語でキャンパスツアー**
留学生向けのキャンパスツアー



国際交流

- **外国語ワークショップ**
外国語の習得など
- **お散歩ツアー**
東京都内とその近郊を案内しながら交流



異文化理解

- **多言語チャット**
毎週金曜日様々な言語で会話する
- **年末年始企画**
各国の年末の過ごし方を紹介



国際班

活動を通しての経験と学び

同じ立場から考え 企画する

留学生として経験した難しさに共感し助ける
企画を1から作り上げ、運営する



様々な文化を持つ人と交流し 視野を広げる

様々な国の留学生と交流し学びあう
日本文化を紹介しながら、留学生の視点で文化を見直す
留学生と日本人学生が協力し合う



国際班

勤務時間

毎週 2～3時間勤務（イベントがある時期は追加で勤務します）

定例ミーティング：各Qごとに曜日を決めて1時間程度行う

多言語チャット：毎週金曜日昼休み(12:40-13:20)

留学生ヘルプデスク(他班も参加可能)：週に1回1時間程度

年間スケジュール

4月 | 1~2Q | 休み | 10月 | 3~4Q | 休み

多言語チャット

キャンパス
ツアー

イベント2個
(文化系・散歩)



多言語チャット

キャンパス
ツアー

イベント2個
(文化系・散歩)



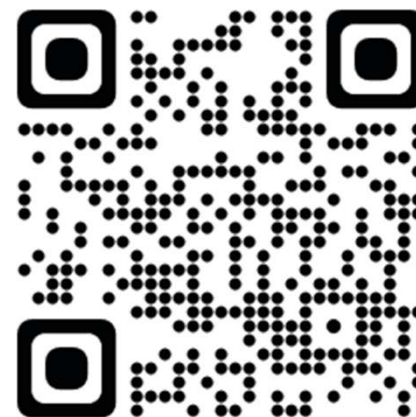
3. 募集案内

募集要項

学修コンシェルジュJr. 募集要項

<https://www.titech.ac.jp/student-support/pdf/april2026-applicationguidelines-ja.pdf>

- 応募方法: 申込書をGoogle Formで提出 <https://forms.gle/cZWtfMtTnm8niBxz5>
- 提出期限: 2026/4/30 (正午・厳守)



採用までの流れ

スケジュール

- 募集期間: 2026/4/13 – 4/30 (正午・厳守)
- 面接期間: 2026/5/8 – 5/22
- 選考結果通知 : 2026/5/25ごろ
- 採用の場合受諾連絡 : 2026/5/28
- 在留資格「留学」の外国人の方は、事前に資格外活動の許可取得が必要です。並行して手続きを完了しておいてください。
- 書類提出期限: 2026/6/4 (正午・必着)
- 勤務開始(予定) : 2026/7/1 (合同研修に参加後、業務開始)

4. 現役Jr.から

どうしてJr.になったの？

- 東京科学大でしかできない課外活動やアルバイトをしたかったから
- 興味本位。気づいたら続けてた(今年で4年目)
- ユニットやサークル以外のコミュニティが欲しかった
- 修士の人とつながれる環境に惹かれた

押しポイントは何？

- 日常生活の「小さな気づき」がそのまま仕事になること！
大学から送られてくるニュースだけではなく、通学途中で目を引いた広告や、講義の履修、研究室やサークルでの経験までめいっぱい活かせるので、何事もポジティブ思考になれる（広報班）
- 他の学院/系の人、職員の方々とのつながりが生まれること

5. 最後に

私たちと一緒に活動しませんか？

ご応募お待ちしております！！

アンケートもよろしくお願いします。

